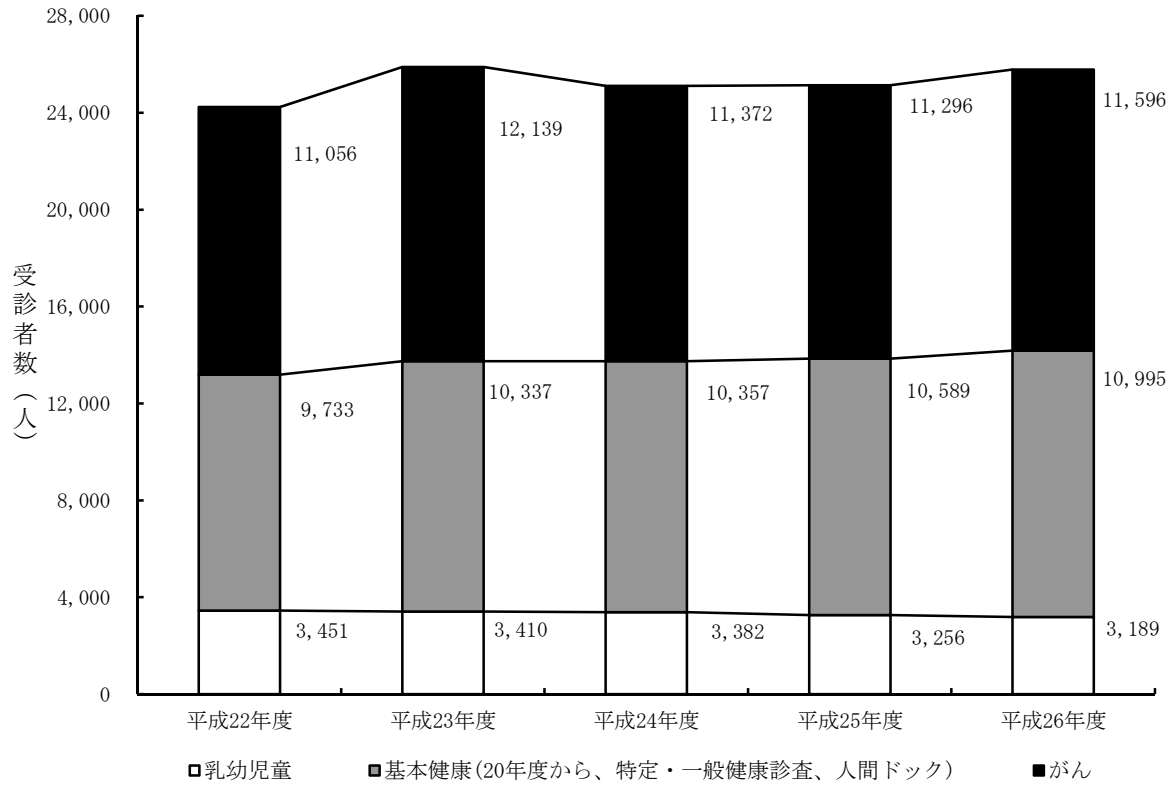


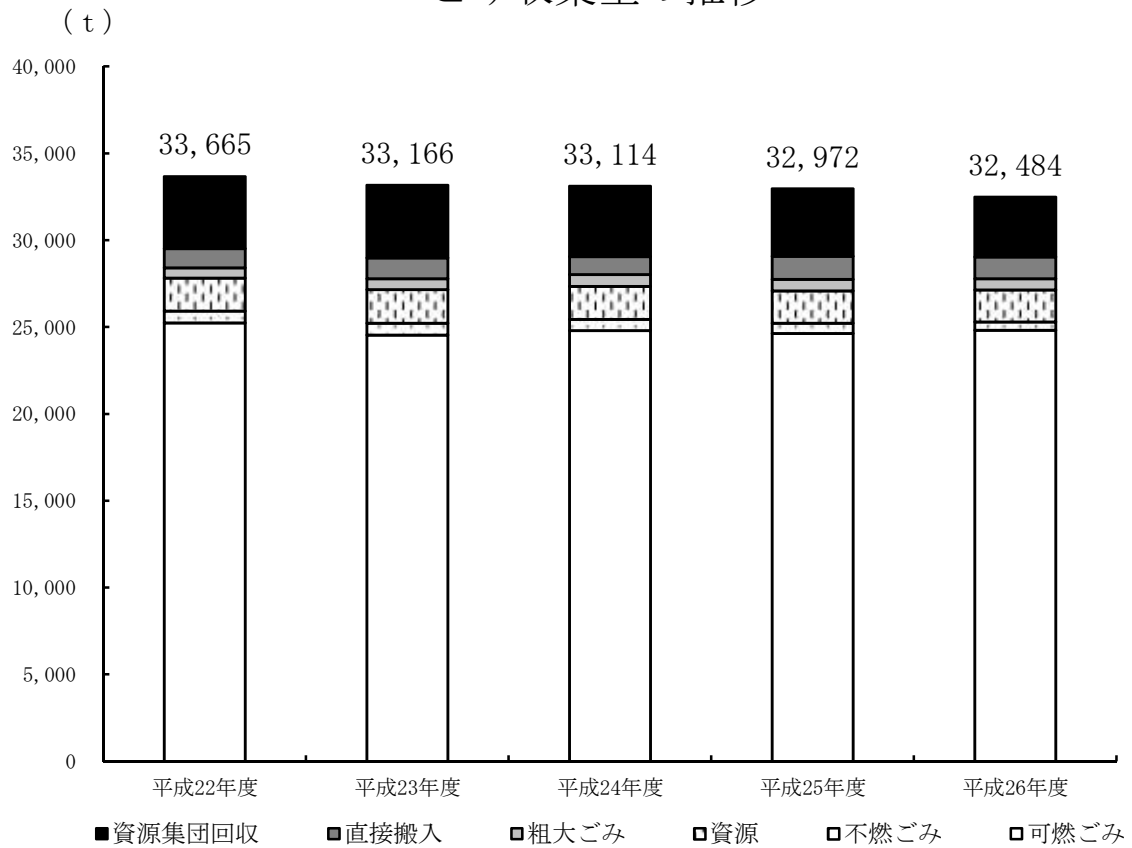
12. 保健・衛生

1. 病院・診療所数
2. 医療関係者
3. 医薬品関係業者数
4. 感染症発生状況
5. 予防接種実施状況
6. 健康診断等受診者数
7. 献血実施状況
8. ごみ収集・処理状況
 - (1) ごみ処理状況
 - (2) 資源収集状況
9. し尿処理状況
10. 主要死因別死亡者数
11. 公害
 - (1) 大気汚染状況
 - (2) 光化学大気汚染緊急時措置発令状況
 - (3) 水質汚濁状況
 - (4) 公害関係法令に基づく指定工場、事業所数
 - (5) 苦情受付件数

健康診断等受診者数



ごみ収集量の推移



1. 病院・診療所数

単位：施設、床

区 分	病 院		一 般 診 療 所		歯科診療所数
	施 設 数	病 床 数	施 設 数	病 床 数	
平成22年度	3	1,419	61	71	51
23年度	3	1,419	64	71	53
24年度	3	1,419	64	68	51
25年度	3	1,419	61	68	50
26年度	3	1,356	61	66	50

資料：神奈川県平塚保健福祉事務所秦野センター

(各年度末現在)

2. 医療関係者

単位：人

区 分	医 師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師
平成16年度	616	79	243	21 (1)	28	1,171 (69)	133 (3)
18年度	591	74	245	34	36	1,325 (97)	127 (3)
20年度	616	79	267	39	35	1,444 (120)	128 (4)
22年度	636	85	271	38	51	1,491 (154)	122 (4)
24年度	639	94	259	45	51	1,518 (165)	116 (3)

〔注〕・医師・歯科医師・薬剤師については、医師歯科医師薬剤師調査より

(各年12月31日現在)

・保健師・助産師・看護師・准看護師については、業務従事者届より

・ () 内は男子で内数

資料：神奈川県平塚保健福祉事務所秦野センター

3. 医薬品関係業者数

単位：件

区 分	薬 局	医薬品販売業	医療機器販売業	医薬品製造業	毒物・劇物販売業
平成22年度	32	26	176	4	35
23年度	34	27	181	3	37
24年度	35	28	183	2	24
25年度	36	26	171	2	25
26年度	37	24	178	2	24

〔注〕 医薬品製造業には薬局製剤を含まない。
毒物・劇物販売業には、薬局兼業を含む。
医療機器販売業には、貸与業を含む。

(各年度末現在)

資料：神奈川県平塚保健福祉事務所秦野センター

4. 感染症発生状況

単位：件

区 分	総 数	急性灰白 髄 炎	結 核	ジフテリア	重症急性呼 吸器症候群	コレラ	細菌性赤 痢	腸管出血性 大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス
平成22年	17	—	13	—	—	1	2	1	—	—
23年	24	—	21	—	—	1	1	1	—	—
24年	16	—	16	—	—	—	—	—	—	—
25年	26	—	25	—	—	—	—	1	—	—
26年	22	—	22	—	—	—	—	—	—	—

資料：神奈川県平塚保健福祉事務所秦野センター

5. 予防接種実施状況

単位：人

区 分	3種混合	4種混合	水痘	不活化 ポリオ ワクチン	日本脳炎	2種混合	ヒブ	小児肺炎 球菌	B C G	高 齢 者 インフルエンザ	高 齢 者 肺炎球菌 ワクチン
平成22年度	3,676	—	—	—	4,868	772	734	842	896	9,458	—
23年度	3,655	—	—	—	5,473	854	3,942	4,715	797	9,063	—
24年度	3,040	—	—	2,641	3,909	517	3,819	3,838	806	9,165	—
25年度	819	2,627	—	968	3,507	643	3,499	3,415	730	9,543	—
26年度	134	3,232	1,907	370	3,481	764	3,330	3,300	814	10,222	2,257

- 〔注〕 ・日本脳炎は平成17年5月30日から積極的勧奨の差し控えについて勧告あり。
平成21年6月2日から1期の定期接種で、新しいワクチン「乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン」が使用できるようになり、平成22年4月1日から3歳児のみ積極的勧奨になり、平成22年8月27日から2期の定期接種にも使用できるようになった。
平成23年5月20日から積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した人（平成7年6月1日～平成19年4月1日生、平成25年4月1日から平成7年4月2日～5月31日生が追加）に対する救済措置が設けられ、未接種分を20歳未満のあいだで接種できるようになった。
・不活化ポリオワクチンは平成24年9月に、4種混合は11月に定期接種化された。
不活化ポリオワクチンの定期接種化により、経口生ポリオワクチンは平成24年8月で定期接種から除外された。
・平成26年10月から水痘・高齢者肺炎球菌ワクチンが定期接種化された。

区 分	麻しん・風しん 混合ワクチン1期	麻しん・風しん 混合ワクチン2期	麻しん・風しん 混合ワクチン3期	麻しん・風しん 混合ワクチン4期
平成22年度	874	861	816	708
23年度	863	799	838	844
24年度	853	847	851	642
25年度	812	842	—	—
26年度	819	786	—	—

- 〔注〕 ・平成18年度予防接種法改正に伴い、麻しん・風しん混合ワクチン接種（1・2期）が導入された。
・平成20年度から24年度までの5年間に限り、麻しん・風しん予防接種（3・4期）を実施する。
・平成23年度4期は、高校2年生に相当する人（72人）を含む

資料：健康管理課

6. 健康診断等受診者数

単位：人

区 分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
4ヶ月児健康診断	911	838	879	793	806
7ヶ月児健康相談	821	824	827	841	807
1歳6ヶ月児健康診断	836	896	838	817	810
3歳児健康診断	883	852	838	805	766
が ん 検 診	11,056	12,139	11,372	11,296	11,596
胃 が ん	1,592	1,595	1,494	1,558	1,519
肺 が ん	663	759	595	691	742
子宮がん	3,232	3,245	3,037	2,761	2,797
乳 が ん	3,231	3,400	2,970	2,793	2,797
大腸がん	2,338	3,140	3,276	3,493	3,741
特定健康診査	5,251	5,421	5,404	5,453	5,666
一般健康診査	3,239	3,515	3,450	3,519	3,631
人 間 ド ッ ク	1,243	1,401	1,503	1,617	1,698

- 〔注〕 平成20年度から老人保健法及び健康保険法の改正に伴い、基本健康診査は次のとおり変更された。
・高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、国民健康保険加入者へ特定健康診査を実施。
・後期高齢者医療保険加入者及び40歳以上の生活保護世帯の方へ一般健康診査を実施。
・国民健康保険加入者及び後期高齢者医療保険加入者の希望者に人間ドックを実施。

資料：健康管理課、子育て支援課、保険年金課

7. 献血実施状況

単位：人

区 分	受付者数	不適者数	採血者数
平成22年度	1,910	255	1,655
23年度	2,173	339	1,834
24年度	2,224	309	1,915
25年度	2,304	347	1,954
26年度	2,216	350	1,866

資料：健康管理課

8. ごみ収集・処理状況

(1) ごみ処理状況

単位：t、人

区 分		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
年間総排出量		33,665	33,166	33,114	32,972	32,484
年 間 総 収 集 量	可 燃 ご み	25,236	24,544	24,810	24,642	24,826
	不 燃 ご み	4,511	4,284	4,418	4,619	4,803
	資 源	684	691	639	585	482
	粗 大 ご み	1,914	1,934	1,905	1,870	1,843
	直 接 搬 入	588	625	675	663	642
	資源集団回収	1,098	1,201	1,039	1,325	1,244
	計	4,145	4,171	4,046	3,887	3,448
計		33,665	33,166	33,114	32,972	32,484
年 間 総 処 理 量	焼 却	26,726	26,104	26,186	26,264	26,396
	高速堆肥化処理	—	—	—	—	—
	埋 立	469	225	179	236	157
	資 源 化	6,422	6,790	6,706	6,430	5,890
	そ の 他	48	47	43	42	41
	計	33,665	33,166	33,114	32,972	32,484
収 集 人 口		101,052	101,129	101,042	100,933	100,998

- 〔注〕 1. 本市分年間総収量可燃ごみの下段は、許可業者分を内書きで示してある。
 2. 年間収集量の資源数値には、集団回収分のペットボトルを含む。（平成19年度からは含まない）
 3. 平成20年10月まで容器包装プラスチックは可燃ごみ、ガラスびんは不燃ごみに含む。
 11月からは資源物。
 4. 収集人口は、神奈川県人口統計調査の数値である。
 5. 処理に関する数値は、第2次処理までとらえてある。
 6. 資源内訳については、別紙参照。

資料：環境美化センター

(2) 資源収集状況

収集量

単位：t

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
新 聞	市 直 営	2	1	1	1	1
	集団回収	929	750	715	659	580
雑 紙	市 直 営	41	52	56	32	36
	集団回収	1,499	1,565	1,515	1,407	1,394
段 ボ ー ル	市 直 営	31	32	36	29	29
	集団回収	1,101	1,166	1,141	1,187	868
紙 バ ッ ク	市 直 営	0	0	14	14	14
	集団回収	33	29	28	29	18
ペ ッ ト ボ ト ル	市 直 営	313	322	320	310	295
	集団回収	—	—	—	—	—
布 類	市 直 営	0	0	0	0	0
	集団回収	238	270	249	235	231
廃 食 用 油	市 直 営	0	0	0	0	0
	集団回収	30	30	30	26	28
鉄 類	市 直 営	350	372	358	359	284
	集団回収	159	168	156	156	141
非 鉄 類	市 直 営	42	42	38	38	34
	集団回収	82	108	105	112	108
容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク	市 直 営	822	837	826	804	786
	集団回収	—	—	—	—	—
ガ ラ ス ビ ン	市 直 営	731	727	716	714	720
	集団回収	—	—	—	—	—
合 計	市 直 営	2,332	2,385	2,365	2,301	2,199
	集団回収	4,071	4,086	3,939	3,811	3,368

資源化量

単位：t

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
鉄 類	市 直 営	350	372	358	359	284
	集 団 回 収	159	168	156	156	141
非 鉄 類	市 直 営	42	42	38	38	34
	集 団 回 収	82	108	105	112	108
カレット	市 直 営	0	0	0	0	0
	集 団 回 収	—	—	—	—	—
新 聞	市 直 営	2	1	1	1	1
	集 団 回 収	929	750	715	659	580
雑 紙	市 直 営	41	52	56	32	36
	集 団 回 収	1,499	1,565	1,515	1,407	1,394
段ボール	市 直 営	31	32	36	29	29
	集 団 回 収	1,101	1,166	1,141	1,187	868
紙バック	市 直 営	0	0	14	14	14
	集 団 回 収	33	29	28	29	18
ペットボトル	市 直 営	313	322	320	310	295
	集 団 回 収	—	—	—	—	—
布 類	市 直 営	0	0	0	0	0
	集 団 回 収	238	270	249	235	231
廃食用油	市 直 営	0	0	0	0	0
	集 団 回 収	30	30	30	26	28
容器包装プラスチック	市 直 営	822	837	826	804	786
	集 団 回 収	—	—	—	—	—
ガラスびん	市 直 営	731	727	716	714	720
	集 団 回 収	—	—	—	—	—
合 計		6,403	6,471	6,304	6,112	5,567

資料：環境美化センター

9. し尿処理状況

量：kℓ、人

区 分		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
年間総排出量		78,012	92,927	95,383	93,868	95,950	
年間集 総量	し 尿	1,392	1,564	1,424	1,283	1,284	
	浄 化 槽 汚 泥	15,418	15,184	14,737	14,553	15,529	
	計	16,810	16,748	16,161	15,836	16,813	
年間 総 処 理 量	下水道マンホール投入	16,154	16,130	15,563	15,836	16,813	
	処 理 施 設 処 理	656	618	598	—	—	
	埋 立 ・ 海 洋 投 入 等	—	—	—	—	—	
	自家処理	54,743	65,296	67,162	67,258	69,649	
	浄 化 槽	21,800	25,975	26,703	25,234	24,922	
	そ の 他	77	92	94	93	95	
	計	93,430	108,111	110,120	108,421	111,478	
処 理 人 口 別	水 洗	公共下水道	70,911	71,059	71,146	72,320	73,315
		浄 化 槽	28,238	28,268	28,287	27,133	26,234
	非 水 洗	汲 取 り	1,803	1,702	1,509	1,380	1,349
		自 家 処 理	100	100	100	100	100
	計	101,052	101,129	101,042	100,933	100,998	

- 〔注〕 1. 処理方法別人口は各年度10月1日現在 その他は年度内
 2. 年間総排出量＝し尿＋自家処理（下水道放流＋浄化槽＋その他）

資料：環境美化センター

10. 主要死因別死亡者数

単位：人

区 分	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
総 数	686	730	792	712	799
脳 血 管 疾 患	76	67	82	64	88
悪 性 新 生 物	228	254	265	203	259
心疾患(高血圧症を除く)	84	93	111	121	91
老 衰	40	26	38	45	54
肺 炎	64	71	67	77	61
肝 疾 患	10	9	7	7	17
不慮の事故	29	23	30	25	35
自 殺	21	20	15	13	11
腎 不 全	5	7	10	12	13
全 結 核	1	2	1	1	3
糖 尿 病	9	12	6	5	14
高血圧症疾患	3	3	7	7	4
そ の 他	116	143	153	132	149

〔注〕人口動態調査による。

資料：神奈川県平塚保健福祉事務所秦野センター

11. 公害

(1) 大気汚染状況

区 分		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
伊勢原市役所	二酸化窒素(ppm)	0.017	0.016	0.016	0.016	0.015
	二酸化硫黄(ppm)	0.004	0.004	0.004	…	…
	浮遊粒子状物質(mg/m ³)	0.023	0.021	0.020	0.022	0.023
谷戸岡公園	一酸化炭素(ppm)	0.4	0.4	…	…	…
	二酸化窒素(ppm)	0.026	0.024	0.025	0.023	0.023
	浮遊粒子状物質(mg/m ³)	0.032	0.027	0.024	0.020	0.025

〔注〕伊勢原市役所は、一般環境大気測定局。二酸化硫黄は平成25年度以降測定実績なし。

谷戸岡公園は、平成9年度から自動車排出ガス測定局として開局。一酸化炭素は平成24年度以降測定実績なし。

評価は年平均値。

資料：環境対策課

(2) 光化学大気汚染緊急時措置発令状況

区 分		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
緊急時措置 発令回数(回)	県 下	10	5	5	16	9
	県 央 地 域	5	2	1	5	3
被害発生 日数(日)	県 下	2	1	—	3	—
	伊 勢 原	—	1	—	—	—
被害届出 者数(人)	県 下	26	1	—	75	—
	伊 勢 原	—	1	—	—	—

資料：環境対策課

(3) 水質汚濁状況

区 分	平成 2 5 年						平成 2 6 年					
	水素イオン濃度 (pH)	化学的酸素要求量 (COD)	生物化学的酸素要求量 (BOD)※	浮遊物質	全窒素	全リン	水素イオン濃度 (pH)	化学的酸素要求量 (COD)	生物化学的酸素要求量 (BOD)※	浮遊物質	全窒素	全リン
	—	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l	—	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l
矢羽根川 上流	7.9	5.0	3.5	2.0	5.4	0.46	7.9	4.5	3.2	2.0	4.9	0.25
川 下流	7.7	5.0	4.0	5.0	4.7	0.24	7.7	3.6	2.7	3.0	4.2	0.18
洪田川 上流	7.7	4.7	5.1	7.5	4.8	0.20	7.7	3.4	2.6	5.0	4.5	0.17
川 下流	7.7	4.0	2.4	7.0	3.8	0.16	7.6	4.7	2.7	8.0	3.7	0.27
歌川 上流	8.1	2.9	1.4	6.0	3.1	0.07	7.9	3.0	1.1	4.0	3.2	0.06
川 下流	7.5	4.5	2.0	8.0	2.7	0.11	7.6	4.3	1.7	8.0	2.8	0.12
戸張川	8.4	4.6	2.9	3.0	2.8	0.10	8.8	3.5	1.7	2.0	2.3	0.08
日向川 上流	7.7	0.8	0.5	1.0	1.0	0.01	7.7	0.9	0.5	1.0	0.9	0.05
川 下流	7.8	1.4	0.6	2.0	2.0	0.07	7.8	1.3	0.6	1.0	2.0	0.07
上流	7.7	1.4	0.8	2.0	1.4	0.04	7.7	1.6	0.8	1.0	1.1	0.05
鈴川 下流	7.9	1.8	0.8	3.0	2.2	0.06	7.8	2.4	1.0	2.0	1.9	0.05
市境	7.5	4.9	1.3	2.0	7.9	0.38	7.2	5.9	0.8	3.0	9.2	0.59
善波川 上流	7.7	2.8	1.3	4.0	2.7	0.12	7.8	2.4	0.9	1.0	2.6	0.11
川 下流	8.5	3.1	1.2	2.0	2.4	0.13	8.3	3.2	1.8	1.0	2.5	0.13
板戸川	8.1	2.6	1.2	1.0	4.4	0.10	8.2	2.0	0.9	1.0	4.4	0.07
栗原川	8.0	2.3	1.6	2.0	3.0	0.10	8.0	1.8	0.9	1.0	3.1	0.09
筒川	7.4	4.8	2.8	10.0	3.7	0.14	7.3	5.3	2.5	11.0	3.7	0.14

[注] ※BOD環境基準 日向川 2mg/l以下
他9河川 5mg/l以下

資料：環境対策課

(4) 公害関係法令に基づく指定工場、事業所数

単位：件

区 分	大気汚染防止法に基づく特定工場数	水質汚濁防止法に基づく特定工場数	騒音規制法に基づく特定工場数	振動規制法に基づく特定工場数	県条例※に基づく指定事業所数
平成22年度	36	204	100	82	259
23年度	38	205	102	84	260
24年度	39	204	105	87	237
25年度	35	204	108	90	238
26年度	33	206	107	91	238

資料：環境対策課

※県条例：神奈川県生活環境の保全等に関する条例

(5) 苦情受付件数

単位：件

区 分	総 数	大気汚染	悪 臭	水質汚濁	騒 音	振 動	地盤沈下	土壌汚染	その他
平成22年度	82	31	17	10	20	3	—	—	1
23年度	100	51	18	7	20	2	—	—	2
24年度	67	30	14	4	13	—	—	—	6
25年度	76	36	13	11	15	—	—	—	1
26年度	45	19	3	8	13	1	—	—	1

資料：環境対策課